

# 質問しつもん

まちづくりや暮らしに関する制度、市が行う事業の執行状況や将来の方針について、議員が質問を通して市の見解を求め、主張・提言・指摘を行います。

12月定例会では、13人の議員が一般質問（個人質問）をしました。質問時間は、答弁の時間を含めて1人40分です。



三田市議会会議録

検索



三田市議会ユーチューブチャンネル

検索



※本会議の録画映像を公開しています。

## 山崎 丈 議員

市民とともに



教育環境

### 小学校の家庭科室にエアコンの設置を

**議員** 小中学校教室の空調設置率は100%となっている。しかし、小学校の家庭科室については、阪神間各市では100%を達成しているが、三田市は未達成である。「こどもを核としたまちづくり」を目指すのであれば、家庭科室の教育環境も早急に整備すべきでは。

#### 使用頻度の高い学校から設置を検討

**市** 一定規模以上の学校では家庭科室の使用頻度が高く、また、近年の夏の酷暑の状況から、家庭科室への空調設置について学校施設・設備の改修における優先順位を見定めながら検討する。(鹿嶽教育長)

**他の質問** ●公共交通について 他1件

## 村手 秀樹 議員

公明党



防災

### 中学校での地域防災訓練の必要性は

**議員** 令和7年には阪神・淡路大震災から30年を迎え、一説によると現在、地震の活動期に入ったともいわれている。いつ発生するか分からない地震に対し、指定避難所となる中学校での地域防災訓練及び避難所運営訓練の必要性について、市の見解を伺う。

#### 地域と連携した防災訓練に向け働きかける

**市** 避難所となる学校施設での防災訓練は、生徒及び教職員の安全確保、防災意識の向上、地域連携の強化、避難所運営能力の向上、心理的な準備等の観点から重要であるため、地域団体や校長会等に訓練実施の働きかけを積極的に行う。(西田副市長)

**他の質問** ●三田市の観光事業推進について 他1件



## 水元 サユミ 議員

日本共産党三田市議団



介護

### 介護保険制度利用における地域間格差の是正を

**議員** ヘルパー不足の問題は以前からあるが、市の面積が広いと、地域によっては訪問介護やデイサービスの利用調整が難しい地域が存在している。市として地域間格差があることを認識しているか。また、格差の是正が必要と考えるが、市の見解を伺う。

#### 利用者の状況把握に努め、対応を考えていく

**市** 介護サービス事業所が市南部とニュータウンに集中しており、地域資源としての地域間格差は認識している。サービスの安定的な提供に取り組みながら、農村部・山間部での利用者の状況把握に努め、対応を考えていく。

(入江健康福祉部長)

**他の質問** ●失語症者への支援事業について 他1件

## 木村 雅人 議員

日本共産党三田市議団



社会教育

### 部活動の地域移行は保護者負担の軽減を

**議員** 部活動の地域移行の大きな懸念事項として、活動にかかる費用負担の増加がある。部活動は教育の一環であり、教育的意義や役割を引き継ぐのであれば、全額受益者負担ではなく誰でも公平に参加できるように保護者負担の軽減が必要では。

#### 低廉な会費の設定等、その支援を検討していく

**市** 会費負担や活動場所への移動は、国が示す地域移行の方向性では受益者による負担が原則であるが、今後クラブ設置を進める中で、運営に必要な範囲で可能な限り低廉な会費の設定や、移動支援について検討していく。

(鹿嶽教育長)

**他の質問** ●有機フッ素化合物 (PFAS) の汚染問題について 他1件

## 中田 哲 議員

さんの未来



社会教育

### 地域クラブ活動の指導者と信頼関係の構築を

**議員** 持続的に地域クラブを成り立たせるためには、子どもたちのために、思いや誇りを持って取り組まれる協会や団体などの地域の担い手の方々との信頼関係構築が不可欠であるが、どのように取り組んでいくのか。

#### 引き続き丁寧な説明を行っていく

**市** 学校部活動の地域移行を混乱なく進めていくため、教職員、児童生徒、保護者、受け皿となる協会関係者等、地域移行に係る関係者に対し、丁寧な説明や情報開示に努めていく。具体的なスケジュールを示し、不安の解消と信頼関係の構築に努める。(鹿嶽教育長)

**他の質問** ●不登校支援について 他2件

